

海外時事情報（第六十六號）

米國政治經濟展望

（昭和二十一年五月一日）
理財局

一 白亜館の幕僚達は政策並に人事の決定機構がはつきりしないので
 こぼしてゐる。例へば労働問題ではジョン・ステールマンとシユ
 エレンバツク長官とのうち、どちらに會へばよいのか、行政改革
 問題ではエドウィン・ロツクかスミス豫算局長か。人事ではロバ
 ト・ハネガン（郵政長官）か、ジョージ・アレン（復興金融會
 社理事）か、どちらに會へばよいのか、判らない。こうした混亂
 はサエユエル・ローゼンマンの辭職以來一層大きくなつた。ロー
 ゼンマンは白亜館の幕僚長格で、彼の事務所は大統領の決裁を要
 する問題の交換所であつた。かかる調整の不圓滑の爲、次の様な
 事態が生じた。大統領がいかなる最低賃銀法案を支持するかにつ
 いて上院の得た情報に矛盾するものであつた。最近大統領の一幕
 僚はワイナントをアンラの長官にする工作に奔走してゐたところ
 が、トルーマン自身は既にラ・ガールディアを後任とすることに同
 意してゐた。

二、ポウルズ經濟安定局長官は、質銀、物價線は既に散々傷めつけられたが、今一度大きく突破されたら自分は辭職する覺悟だ、と友人に話した。炭坑争議の解決が又製鋼業の場合の様な質銀引上になるか、最終的な物價統制法が生計費物資價格の急騰を意味する程督拔にされる場合は、そうなるかも知れない。ポウルズは物價局は先日多くの價格讓歩をしたので、彼は熱心な統制線嚴守論者の支持を失ひつつある。現在の傾向が續けば物價指數は急昇すると信ずるポウルズは派手な手を打つて華府を離れ力ネケチカツト知事となり、一九五二年の民主黨大統領候補指名に打つて出る下地を築くことを、眞剣に考へてゐる。

三、米國の對外政策は積極化されやうとしてをり、トルーマン大統領自身が大いにこれを推進してゐる。戦争以來アジアと歐洲で米國が受身の役割ばかり演じて來たのに堪へられなくなつたトルーマンは、米國の目的はもつと積極的に追求されねばならない、と主張してゐる。

その目的は大西洋憲章に示されて以來變化してゐない。トルーマ

ンは陸軍日の演説でそれを一民主々義と市民の自由との増大と普及であるを再び定義した。違ふところはそれが今度は單なる口先ばかりでなく、外交的經濟的行動に依つて助長されること云ふ點である。

國際聯合がソ聯をしてイランから撤兵させることに成功したことは、外交政策を強化しても損はないこと云ふ大統領の信念を弱めた。

しかし大統領も顧問達も、ソ聯は撤兵迄にイランに石油條約を結ばせた、と云ふ事情を看過してはゐない。従つて安全保障理事會のソ聯に對する勝利は完全でも最後のでもない。ソ聯の膨脹に對する強硬態度は緩和されることなく、維持されるであらう。

四 經濟的援助は苦痛を救ひ再建を促進するためのみならず、米國の
 世界政策を遂行するたゆにも、窮迫した諸國に與へられるであら
 う。米國は受取國の經濟的、政治的、開明化にも留意して借款
 を許與し、凡ての借款は世界貿易に對する拘束の緩和に同意する
 ことを條件とされるであらう。
 フランスはブルム・ボンネ使節團の米國到着當時考慮されたより
 も多額の借款を得るかも知れない。トルーマンの大膽さにかぶれ
 た政府當局者の一部は、食糧、原料、機械の購入資金として五億
 中てなく十億弗を主張してゐる。フランス側使節はフランスを共
 産主義から救ふにはもつと多額が必要であることをこれらの當局
 者に發送させたのである。
 條件が受諾される場合この借款は主として通信輸の復舊に使用さ
 れる。ことでも亦民主主義促進、全体主義排斥への保證が主とし
 て考慮されてゐる。

對り借款討論を提案する新覺書が最近モスクワに送られた。

米國當局は今夏ソ聯と一般の經濟會談を行ふことを希望してゐる。

會談の目的はソ聯が東歐及びバルカンの衛星國と結んだ窮屈な排他的通商協定の緩和と緊急の經濟援助を引換るにある。

輸出銀行は貸付權限の邊額十五億弗の大部分をフランスの中國の爲に費消しやうとしてゐる。トル「マン」はシカゴに於ける演說で約束した。ポーランド、イタリー、チエツコスロヴァキア及び西照諸國への借款の爲に、議會に十二億五千万弗の追加を要求する計畫である。しかしソ聯にも借款を與へるゝすれば、議會は更に増額する必要があらう。

住宅計畫は今年約百万戸の建築を必要とするがワイヤット住宅促進官は之を可能と考へてゐる。彼は以前の本年末迄に百二十万戸新築と云ふ見積を削減した。夏の半ばには建築は最高頂に達するであらう。

直ちに着手され、建築の多くは六千弗よりも一萬弗に近い住宅である。之はその計畫の方が準備ができてゐるためである。最初の三ヶ月が過ぎれば、資材の大部分は次第に六千弗級の安價な住宅の方にも廻るであらう。復員軍人用といふ端で建てられる多くの一萬弗住宅は、復員軍人の資力では手に合はないから、復員者以外の者に賣られることになるのではないか、當局は懼れてゐる。

ワイヤットにその計畫遂行の権限を與へる法案は近く制定されるが、すべての障礙が除かれるわけには行かない。當局は地方の建築規約等に組立家屋部門における A P L C O R I O の繩張争ひ、闇取引等と闘はねばならないであらう。

六 農務省は遂に、自發的パン節約計畫では世界の食糧不足危機に對應し得ないことを認め、農務省は自家用として製粉業者が受取る小麥の一定割合を輸出用として取除けることを要求する命令を準備し、パン節約を數週間早手廻しに實現することとした。

小麥を輸出用に取除けるのは製粉前にするか、製粉後にするか、といふ問題のために右の命令の發布は抑へられてゐる。國務省は時間

を節約するため製粉前を可成り消費國をして好みに適するよう製粉させることを主張した。今週農務當局との會見で製粉業代表は、製粉の方が船腹の節約になるに反駁した。

國務省及び農務省は右の措置はどの形式によつても餘りに小さく、且頗る遅いと考え、右によつて節約される見込總量―新收穫開始迄の三ヶ月に二千五百萬ブツシエル―では地中海沿岸及び東亜の 穀的食糧狀態を改善するのには殆んど役に立たないに述べてゐる。彼等は飲料及び飼料用小麥を更に削減することゝ要求するであらう。しかし、醸造業及び農業關係の議員運動者から攻撃されてゐるのは、彼等ではなくて、農務省である。

七 中小企業を援助する新政府機關の創設が議會で討議中である。商務省のこの問題處理を不満とする議員等は既に廢止された中小軍需工場會社に代るべき獨立の局を設置する法案を考慮してゐる。

商務省は具体的問題について中小企業を援助せずにパンフレットばかり出してゐると批難されてゐるが、ウオレス長官は中小軍需工場會社が解散されたとき、手段は引繼がずに責任だけ負はされたのだと云ふ理由で批判者も大目に見てゐる。右會社の要員と權限の大部分は復興金融會社に引繼がれた。復興金融會社は小企業への融資は行つてゐるが、中小軍需工場會社の様に業者に忠告を與へることはしてゐない。

八 米國財務當局は國際銀行及び通貨基金の本部を華府に置く主張を貫徹しはしたものの、適當な建物が見つからず、問題は大統領を煩はして解決されることになるかも知れない。

九 國際銀行及び通貨基金の總裁の俸給は税引後三万弗となるが、現在の所得税率から割出すと、總收入は家族の状態にもよるば六万弗乃至七万弗見當と云ふことになる。

(四月十五日附ニウズ・ウィーク誌)